

平成17年度 住宅市場動向調査（要旨）

I 調査の概要

1 調査方法

アンケート調査は、各市場ごとに下表のような方法で行った。

市場	対象	対象地域	調査方法
注文住宅 (回収数 1,396 回収率 41.2%)	平成16年1月1日から平成16年12月31日までの間に自分自身の住宅を建築して入居済みの人	全国	「国土交通省の補正調査」の対象から抽出した世帯主への郵送による調査
分譲住宅 (回収数 835 回収率 92.0%)	平成16年4月1日から平成17年3月31日までの間に新築の分譲住宅を購入し、入居済みの人	首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） 中京圏（岐阜県、愛知県、三重県） 近畿圏（京都府、大阪府、兵庫県）	各地域ごとに64地点を抽出し、調査員が該当の住宅を探し出し、訪問留め置き調査により実施
中古住宅（1） (回収数 338 回収率 94.7%)	平成16年4月1日から平成17年3月31日までの間に中古住宅を購入し、入居済みか手続きが済み次第入居予定の人	首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） 中京圏（岐阜県、愛知県、三重県） 近畿圏（京都府、大阪府、兵庫県）	各地域ごとに64地点を抽出し、調査員が該当の住宅を探し出し、訪問留め置き調査により実施
中古住宅（2） (回収数 23)	平成18年2月から3月の間に中古住宅を購入した人 (注) (社) 全日本不動産協会へは、会員企業から中古住宅を購入した人が手続きをする際に調査票を渡して記入してもらうよう調査協力依頼をしたため、当調査が実施可能となった上記期間が対象となっている。	首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） 中京圏（岐阜県、愛知県、三重県） 近畿圏（京都府、大阪府、兵庫県）	社団法人全日本不動産協会の会員企業で中古住宅を購入した人に調査を依頼し、郵送にて回収
民間賃貸住宅 (回収数 769 回収率 96.9%)	平成16年4月1日から平成17年3月31日の間に民間賃貸住宅に入居した人	首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） 中京圏（岐阜県、愛知県、三重県） 近畿圏（京都府、大阪府、兵庫県）	各地域ごとに64地点を抽出し、調査員が該当の住宅を探し出し、訪問留め置き調査により実施
リフォーム住宅 (回収数 822 回収率 93.6%)	平成16年4月1日から平成17年3月31日の間に自分の住宅をリフォームした人	首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） 中京圏（岐阜県、愛知県、三重県） 近畿圏（京都府、大阪府、兵庫県）	各地域ごとに64地点を抽出し、調査員が該当の住宅を探し出し、訪問留め置き調査により実施